



『地域らしさを生かした 都市景観づくりー水辺空間のデザイナー』

2020年

1月11日(土)

19:00 - 20:45

■ 富山市民プラザ 3F AVスタジオ
(富山市大手町 6-14)

■ 対象 ○大手モール振興会メンバー
○学生 ○一般市民

■ 定員 30名

長野県松本市で
水辺を楽しむアイテム
「なわてざふとん」(通称なわざふ)を開発し、
新たな都市景観を生み出す一ノ瀬氏。

そのアイデアのきっかけや、
まちにもたらした効果について
お話を伺いながら、
富山らしい都市景観について
考えてみませんか。

PROGRAM

■ 講演会 ■

『地域らしさを生かした都市景観づくり
-水辺のデザイン-』講師：一ノ瀬彩氏

■ ワークショップ ■

『なわざふ』づくりワークショップ



講師

一ノ瀬 彩 氏

(茨城大学工学部都市システム工学科 助教)

2009年 筑波大学大学院人間総合学科研究博士後期課程
修了。博士(デザイン学)。専門は、建築・都市デザイン、
地域ブランディング、公共空間のデザインマネジメント。
著書に、「まち建築 まちを生かす36のモノづくりコトづくり」
(共著/彰国社)など。

■ お申し込み

富山大学芸術文化学部
藪谷祐介研究室

Tel 0766-25-9200

Mail yabutani@tad.u-toyama.ac.jp